

しているところです。また、小規模中学校との研究・組織面での一体化についても研究面での連携や一体化が可能かどうか検討を進めているところです。

- ◆教育条件整備については、3 学級 4 定員、教頭の無配置校の解消をはじめ、へき地・複式校の抱える諸課題に、全へき連、道小、道へき・複連 O B 会等とも連携しながら、関係機関に要請して参りました。

昨年度からは、道財政運営の健全化のための給与適正化に係るへき地級地算定要素の見直し（エキノコックス症の配点の廃止）の動きが急浮上し、大きな問題となりました。

道へき・複連としては、付加点の廃止により大きな影響を受けるものと考え、道小とも連携を強め、関係機関への働きかけを行ってきました。その後、この件については、これまでの 10 点から 5 点に下げ、実施時期は次期へき地級地指定基準の改定時との回答がなされたところです。配点廃止にはならなかったものの下がること及び、改定時が不透明な状況もあることから、今後とも、情報収集に努め、国・道等の動きを注視していく必要があるとおさえています。

- ◆研究推進、組織確立、財政上の諸課題につきましては、今年度も組織検討委員会を設置し、検討をお願い致しました。

### 3. 情報関係活動経過報告（概要）

5 月	9 日	定期総会で「全へき新聞」原稿執筆について提示
6 月	9 日	「道へき・複連情報」送付先・送付部数集約
	23 日	「道へき・複連情報」126 号発行
7 月	5 日	道へき・複連ホームページ内容更新
	10 日	「全へき新聞」執筆者氏名報告集約
	25 日	「全へき新聞」原稿執筆依頼書、返信用封筒を各地区担当者へ送付
7 月	23 日	「全へき新聞」原稿執筆者一覧表を全へき連事務局へ送付
11 月	25 日	「道へき・複連情報」127 号発行

12 月	19 日	道へき・複連ホームページ内容更新
3 月	1 日	「道へき・複連情報」128 号発行

### 4. 情報関係業務報告

#### (1) 情報関係

組織改革に伴い、昨年度同様に事務局が「道へき・複連情報」（126、127、128 号）を 3 回発行し、広報活動に努めました。126 号では第 55 回全道へき地複式教育研究大会根室大会を特集し、全体会及び各分科会の研究成果と課題等について情報提供することができました。また、第 56 回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会についても、研究主題や分科会会場についても知らせることができました。あらためて根室及び空知のへき・複連の情報提供と原稿執筆にお礼と感謝を申し上げます。

道へき・複連ホームページの内容更新は、北海道教育大学へき地教育研究センターの協力を得て行い、前年度の「道へき・複連情報」125 号から 127 号まで掲載しました。

各地区へき・複連事務局の皆様には、ご多用の中、情報提供、加盟校への種々の連絡や配付等にご尽力いただき、心よりお礼申し上げます。

#### <各号の主な内容>

##### 【126 号】

- ・平成 18 年度道へき・複連「定期総会」特集

##### 【127 号】

- ・第 55 回全道へき地複式教育研究大会根室大会特集
  - ・第 56 回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会
- 【128 号】
- ・平成 18 年度道へき・複連活動報告特集

#### 《道へき・複連ホームページの内容》

- ・へき地教師の歌「太陽となろう」
- ・全道へき地複式教育研究大会関係
- ・全道へき地複式教育研究大会プレ大会関係
- ・「道へき・複連情報」

#### (2) 「全国へき地教育新聞」関係

- ①「全国へき地教育新聞」拡大の取組  
総会等において以下の意義や理由、利点を踏まえ